


環境省・オフセット・クレジット(J-VER)制度認証委員会
(事務局:気候変動対策認証センター)御中

平成24年2月16日

検証結果の概要報告書

検証結果の概要について以下の通り報告いたします。

対象プロジェクト名						
愛媛県 えひめペレットクラブ木質ペレットストーブ等導入によるエネルギー地産地消事業						
GHG 検証機関						
当該プロジェクトにおける検証を行うにあたり、当該プロジェクトに関して一切の利害関係がないことを宣誓します。						
機関名	SGS ジャパン株式会社					
担当部署名	認証サービス事業部 サステナビリティサービス部					
責任者名	マネージャー 西 利道					
責任者 E-mail	Toshimichi.nishi@sgs.com					
責任者電話番号	045-330-5021					
審査員名 ⁱ	西 利道(監督審査員) 野原 浩樹(実習チームリーダー) 茅 博司(レビュー担当者)					
機関要件への合致	妥当性確認・検証機関としての要件を満たし、妥当性確認・検証機関としての登録を受けている(E001～E026 分野)					
検証報告書発行日	平成 24 年 2 月 16 日					
検証結果						
適用妥当性確認・検証ガイドライン	オフセット・クレジット(J-VER)制度 妥当性確認・検証ガイドライン Ver.2.0					
検証期間	2012年1月10日 ～ 2012年2月16日					
現地審査	期間	2012年1月16日 ～ 2012年1月17日				
	審査内容	<p>① モニタリング報告書(含別紙)の現場検証前のレビュー、及び妥当性確認時のプロジェクト計画書、モニタリングプラン内容との整合性確認。</p> <p>② 現場におけるサイトツアー(全モニタリングポイントの確認)、設備の稼働運用状況、及び各モニタリングポイントでの実績を確認できる伝票やその他資料の確認。</p> <p>③ モニタリング体制や、QA/QCの状況等(含説明資料など)の確認。</p>				
排出削減・ 吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2	94.3	167.6	180.7	81	

<p>検証結果の要約</p>	<p>SGS ジャパン株式会社は、「愛媛県 えひめペレットクラブ木質ペレットストーブ等導入によるエネルギー地産地消事業」を対象としたモニタリング期間(2008年4月1日～2011年11月30日)における、GHG 排出削減量を検証した。</p> <p>検証の結果、「オフセット・クレジット(J-VER)制度に基づく温室効果ガス排出削減・プロジェクトモニタリング報告書 Ver1.1、及びモニタリング報告書(別紙) Ver.1.1に記載された二酸化炭素排出削減量523.6 t-CO₂は、一部モニタリング方法に登録状況と相違する点があったが、J-VER制度実施規則に記載されている、軽微または保守的な変更のうち、保守的な影響とみなせる変更と判断した。その根拠は、計画では「ペレット製造設備」専用の電力メーターにて算定する予定であったが、検証では「ペレット製造設備」を含む工場全体の電力使用量にて算定し、排出削減量が計画時と比し、減少するモニタリング方法であった為である。その他は「オフセット・クレジット(J-VER)制度に基づく温室効果ガス排出削減プロジェクト計画書Ver.1.2」及び別紙モニタリング計画書 Ver.1.2に基づいて算定されていることが確認された。</p> <p>また、全数検証の過程で数値の転記ミス及び記載の誤りが発見されたが、全て是正されていることを確認した。また、当該プロジェクトは、オフセット・クレジット(J-VER)制度実施規則、モニタリング方法ガイドライン(排出削減プロジェクト用)、排出削減方法論(E002、E003)に依拠して作成されており、全ての重要な点において適正であると認める。</p>
----------------	--

i 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。